



発行所

公益財団法人 青森県消防協会

〒030-0113
青森市第二問屋町4丁目11-6
電話 017(763)5333
FAX 017(739)1160

2022年度
全国統一防火標語

お出かけは
マスク戸締り
火の用心

消防協会ホームページ



青森県消防協会

下山会長再任

令和4年度定時評議員会・理事会の開催

令和4年6月23日(木)に、令和4年度定時評議員会及び、第2回理事会が青森市のホテル青森で開催されました。

評議員会では、令和3年度事業報告・決算報告の審議、任期満了に伴う理事の選任、欠員に伴う監事・評議員の選任が行われ、議案は全て原案通り承認されました。

評議員会終了後、新理事による理事会が開催され、会長及び副会長が選任されました。会長には、下山現会長が満場一致で再任されました。



☆ 新役員 (撮影のためマスクを外しています。)

新しく就任された役員、評議員は次のとおりです。

- 〈新役員〉
- 会長 下山正彦(鶴田町消防団長)
 - 副会長 石岡博英(外ヶ浜町消防団長)
 - 副会長 大淵則昭(つがる市消防団長)
 - 副会長 今井紀夫(平川市消防団長)
 - 副会長 坂本進(六戸町消防団長)
 - 理事 柳谷忠義(青森市青森消防団長)
 - 理事 花田俊博(青森市浪岡消防団長)
 - 理事 富田名重(鯉ヶ沢町消防団長)
 - 理事 熊谷利一(弘前市消防団長)
 - 理事 久保順一(弘前市消防団第1方面団長)
 - 理事 稲部千賀男(弘前市消防団第4方面団長)
 - 理事 山本正志(田舎館村消防団長)
 - 理事 成澤清志(中泊町消防団長)
 - 理事 新山助十郎(東北町消防団長)
 - 理事 久保政廣(六ヶ所村消防団長)
 - 理事 山形博利(むつ市消防団長)
 - 理事 坂本義彦(東通村消防団長)
 - 理事 橘友昭(八戸市消防団長)
 - 理事 内城孝男(階上町消防団長)
 - 理事 村木勉(田子町消防団長)
 - 理事 類家利光(五戸町消防団長)
 - 理事 熊沢晋家(県消防保安課長)
 - 理事 宮下宗一郎(むつ市長)
 - 理事 戸田衛(六ヶ所村長)
- (理事24名)



- 監事 西崎昭一(深浦町消防団長)
- 監事 仲野浩二(弘前市消防団第3方面団長)
- 監事 馬場豊(八戸市消防団副団長)
- (新任の監事は3名。他に駒嶺監事が留任)
- 〈新評議員〉
- 平山敏明(今別町消防団長)
 - 石川善孝(青森市青森消防団副団長)
 - 福士精一(つがる市消防団森田地区団長)
 - 工藤清明(黒石市消防団長)
 - 長谷川通(五所川原市消防団長)
 - 横濱豊(野辺地町消防団長)
 - 秋田欣人(横浜町消防団長)
 - 菅原偉久(むつ市消防団大畑消防団地区団長)
- (新任の評議員は8名。留任した評議員の氏名は省略)

令和4年
春の叙勲・褒章受章者

- ☆令和4年春の叙勲受章者が4月29日付で発表されました。
- 本県消防関係の受章者は次のとおりです。
- 【瑞宝双光章】
角谷喜春(元深浦町消防団長)
 - 箱田鐵雄(元つがる市消防団長)
 - 【瑞宝单光章】
上野玉地(元八戸市消防団長)
 - 大澤勝則(元中泊町消防団長)
 - 大谷鉄男(元外ヶ浜町消防団長)
 - 工藤榮治(元田舎館村消防団長)
 - 小泉清博(元南部町消防団長)
 - 齊藤洋一(元青森市青森消防団長)
 - 坂本豊昭(元蓬田村消防団長)
 - 佐々木幸夫(元黒石市消防団長)
 - 附田正悦(元六戸町消防団長)
 - 對馬昭義(元弘前市消防団長)
 - 中畑郁夫(元七戸町消防団長)
 - 名久井敏(元階上町消防団長)
 - 濱田勝秀(元平内町消防団長)
 - 日ヶ久勝志(元白石町消防団長)
 - 日ヶ久博満(元おいらせ町消防団長)
 - 平舘龍太郎(元十和田市消防団長)
 - 前田正廣(元五所川原市消防団長)
 - 増富興志徳(元深浦町消防団長)
 - 吉村初雄(元青森市浪岡消防団長)
- ☆令和4年春の褒章受章者が4月28日付で発表されました。
- 本県消防関係の受章者は次のとおりです。
- 【藍綬褒章】
泉徳隆(天間町消防団分団長)
 - 坂本高明(鶴田町消防団副団長)
- 受章者の皆さん、おめでとうございます。益々のご活躍を祈念いたします。

(公財)日本消防協会副会長就任 金子総務大臣表敬訪問



青森県消防協会下山正彦会長が、6月21日(火)公益財団法人日本消防協会の副会長に就任しました。日本消防協会は、消防団員や消防職員の福祉厚生、消防施設などの改善充実、消防知識技能の向上、消防防災思想の普及徹底等により、要望活動の強化、地域防災の向上等を図り、国民生活の安全、社会公共の福祉の増進に寄与することを目的に、全国の消防協会、消防団、団員が直面する様々な問題に取り組んでいます。

役員の任期満了に伴い、6月21日東京で行われた定時評議員会・理事会で正副会長の選任が行われ、東北ブロックを代表し当協会下山会長が副会長に就任しました。

同日、日本消防協会正副会長一行が金子総務大臣、内藤前消防庁長官を表敬訪問しました。

会長就任挨拶

『もう一步、前へ』



公益財団法人青森県消防協会

会長 下山 正彦

6月23日に開催された定時評議員会及び理事会で青森県消防協会長に再任されたことをご報告いたします。県内41消防団、1万7千人余の団員皆様の負託に応えられるよう、微力ながら最善を尽くす所存ですので、よろしくお願いたします。

前任期の2年間を振り返りますと、県内の消防団はコロナ禍対応に迫られ、消防行事も軒並み中止・縮小を余儀なくされ、日常的な訓練や巡視もままならず、まさに異例の経験をしました。その中で、火災出動や災害対応に不備が生じないよう懸命に頑張つて下さった団員皆様に、改めて深く敬意を表します。

現在も感染拡大は一進一退し、心から安心できる状況とは言い難いとはいえ、「普通の日々」は確実に戻りつつあります。県協会としてはコロナ対策を厳にしながら、7月5日に県慰霊祭をほぼ従前の開催規模に復して実施した他、2年間開催できなかった県消防操法大会も8月27日の開催に向け準備を進めています。各消防団でもそれぞれ活動を活性化させていると伺っています。団員皆様、これまでの経験を教訓に、思いを新たに、県民の安全安心を守り、県民の信頼に応える消防団となるべく、一層の努力を誓おうではありませんか。

さあ、「もう一步、前へ！」

さて、県協会と県内消防団・団員が抱える課題は山積していますが、進めるべき方向は「団員数減少・団員高齢化の波にうまく対処し、消防団・団員に活力を与えていくこと」に他なりません。このため私は、次の5点を2期目の基本的な取組課題とします。

- ① 若い世代や女性を含めた、幅広い入団勧誘活動の促進
- ② 消防団を地域により浸透させるための積極的な情報発信
- ③ 団員処遇の改善に向けた取組の継続
- ④ 時代・ニーズに応えた団員教育・研修・事業の実施
- ⑤ 県消防協会の適正・効率的な運営の継続

改めて、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

また、私は、この6月に公益財団法人日本消防協会の副会長に選任されました。東北の消防団の仲間たちの思いを、全国に発信して参ります。



☆ 副会長選任 (日消合同会議撮影)

消防個人年金

『将来の自分のための積立年金制度』

消防個人年金制度は、消防団員・消防職員の皆様の老後の安定と福祉の向上を図るために、(公財)日本消防協会が、第一生命保険株式会社と締結している拠出型企業年金です



消防個人年金の説明に担当者がお伺いします。都道府県消防協会を通じてお申し込みください。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.nissho.or.jp> (各種共済制度のご案内→消防個人年金制度)

火災共済に加入しましょう

安い掛金・大きな補償 (消防人だけの相互扶助)



☆台風・水害・雪害・土砂崩れ等の被害にも災害見舞金を給付

◎詳しいことは、市町村事務担当者まで：生活協同組合全日本消防人共済会

三村県知事表敬訪問



6月21日(木) 下山会長、石岡副会長、大淵副会長、今井副会長、坂本副会長が三村県知事を表敬訪問しました。訪問に際しては、青山副知事も同席され、終始和やかな雰囲気の中それぞれが就任のあいさつと今後の抱負を述べました。

三村県知事からは、「火災だけでなく防災活動、水害対応など、様々な分野で活躍する消防団が県民の命を支え、守ってくれていることに感謝している。青森県としても若い方々に消防団に興味をもってもらえるよう働きかけていきたい」と感謝のお言葉をいただきました。

様々な防災分野に活動の幅が広がる一方、減少傾向にある消防団員の確保対策、日々活躍する現役消防団員の処遇改善等、様々な課題に正副会長一同力を合わせて取り組んで参ります。

令和4年度

青森県殉職消防職員・消防団員慰霊祭

令和4年度青森県殉職消防職員・消防団員慰霊祭が7月5日(火)青森市のホテル青森で厳粛に執り行われました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮しながらも、例年に近い形として開催するべく、密を避けた広い会場設営、マスク着用・消毒・検温の徹底等、十分な対策をとり開催しました。

慰霊祭には青森県知事、県議会議長を来賓に迎え、ご遺族18名、青森県内消防長、消防団長等の消防関係者ら約70名が参列し、消防の使命に殉じられた御霊に黙とうを捧げました。



その後、青森県消防長会佐藤会長から式辞、来賓の方々から追悼のことばをいただき、出席者全員により献花を行いました。

今一度崇高な消防精神のもと、尊くも殉職した方々の功績を称え、深甚なる敬意と感謝の誠を捧げるとともに、69柱の御霊の安らかなるご冥福をお祈りし、本年の慰霊祭は無事終了いたしました。

なお、開式前には、下山会長、佐藤会長が青森市合浦公園内に建立されている義魂碑を参拝しました。

がんばる青森県内消防団員・消防関係職員を応援します！

青森県消防協会 消防互助会 慶弔見舞金

- 死亡
- 短期入院
- 火事・災害での罹災
- 結婚
- 出産



青森県消防協会消防互助会は、青森県内の消防団員が加入し、その掛金で運営されています。手ごろな掛金、簡単な申請で様々な福利厚生を受けられる助け合いの制度です。
※申請期限は事由の発生から2年以内です。
詳しくは、市町村消防団担当課へお問合せください。



公益財団法人 青森県消防協会

モリタ式各種消防ポンプ自動車
トータツ各種小型動力ポンプ
キンパイ、消防用各種ホース
消防服、防火衣、刺子外套
コミュニティー防災資機材
防災、防護、消防用品



振り纏いM-3型

有限会社 丸栄消機

〒030-0903

青森市栄町一丁目12-1 TEL017-742-1186 FAX741-8931

